

あじさいネット OFF LINE 通信

2021.7
Vol. 39

Regional Health Information Network



© Nagasaki Prefecture Convention and Tourism Association

日本一小さな公園（西海市）

会員様の声	情報閲覧施設	心療内科 新クリニック 野畑 宏之 先生	p.2
会員様の声	情報閲覧施設	I's サンタ薬局 井石 政之 先生	p.3
会員様の声	情報提供病院	重工記念長崎病院	p.4
ご案内		あじさいネット運用講習会についての Q&A	p.5
お役立ち		情報提供病院 連絡先一覧	p.6-7
KEY PERSON		株式会社NTTデータ中国 石黒 満久 氏	p.8
機能紹介		【医療関連ビデオ配信】コンテンツ紹介	p.9
ご案内		●あじさいネット機能一覧／入会案内	p.10-11
		●あじさいネットからのお知らせ／あじさいな人々／編集後記	p.12

現在の運用状況

- 患者登録数： 137,927 名
- 会員数： 1,658 名
- 情報閲覧施設数： 363 施設
- 情報提供病院数： 37 施設

(令和3年6月28日現在)

賛助会員

- ◆ 日本電気株式会社 医療ソリューション事業部
- ◆ 株式会社 L S I メディエンス
- ◆ 株式会社 NTT データ中国
- ◆ 富士通株式会社 長崎支店
- ◆ 株式会社 ディーソール NSP
- ◆ PHC株式会社



特定非営利活動法人
長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会（あじさいネット）

事務局：〒852-8532 長崎県長崎市茂里町3番27号（長崎県医師会内）
TEL. 095-844-1111 FAX. 095-844-1110 Eメール：aj-na@nagasaki.med.or.jp

あじさいネットから得られる情報を 日々の精神科医療に生かす

心療内科 新クリニック 副院長 野畑 宏之 先生

あじさいネット利用で
サイコオンコロジーの
適切な治療提案に繋げる

私は令和元年9月より若葉町にありまます心療内科新クリニックに勤務し、日々精神科外来診療に勤しんでいます。勤務を開始するにあたってあじさいネットへ入会しました。

クリニックでの勤務が始まる前には総合病院内精神科での勤務経験が長く、がんなどを始めとした様々な身体疾患に罹った際に出現する精神症状への対応もしくは精神疾患を患っている方が身体疾患を併しその治療が上手くすすむように支援を行うリエゾン精神医学・サイコオンコロジーという業務に懸命に携わってきました。そのような業務を行っていた際には、患者さんが身体疾患について現在どのような状況にあるか、どのような治療が選択され

どのような見通しがもたれているのか他科の先生方の考えを知り、それに合わせてこちらも治療提案などすすめていく必要があります。患者さんからお聞きする情報だけでは正確な状況が確認できないこともしばしばです。総合病院内であれば先生方の診療記録を確認し、直接顔をあわせ対話することが出来ますが、クリニックではそのようなことは難しいため、あじさいネットがとても役にたっております。時には医療者同士が電話で互いの考えを確認しあうこともありませんが、あじさいネットがあればカルテを確認し、主治医がどのような考えをおもちなのか、また精神症状についてどのようなことを懸念されているのかを知ることが出来ますし、医師以外のメディカルスタッフの記録を通して病院内での患者さんの言動を知ることによって診察室だけでは十分な確認が難しいせん妄や認知機能低下、抑うつといった症状を確認し適切な治療提案へ繋げることが出来ます。

新しい挑戦を続け、 地域医療に貢献したい

これまではまだ利用したこととはありませんが地域移行などの際には「TV会議」にも参加したいですし、もし可能であれば、総合病院入院中の精神科診療記録の確認、クリニック同士での連携、精神科病院との連携などができるようになれば、とても嬉しいです。まだ日々の業

務に追われ行動には移せていませんが、将来的には精神科領域での在宅医療にも挑戦していけたらと考えていますので、その際にもあじさいネットをますます活用していきたいです。これからも自分にとって新しい挑戦を続け研鑽を積んでいくとともに地域医療にさらに貢献していきたいと思えます。

オフの時間は 家族と楽しく過ごす

もしかするとあじさいネット会員の先生方にとって、精神科医師は変わり者でいまひとつ得体がしれないところもあるかもしれませんが、普段の私自身は、診療に追われてざわざわとした頭を落ち着かせるためにマインドフルネス瞑想を自宅で線香を焚きながらおこなったり（時には寝付けない子供と一緒に瞑想して眠りに落ちることもあります。線香の匂いは妻に嫌がられたりもしますが）、休日には家族と一緒に近場の岩屋山や金毘羅山へ歩きに出かけたり、テントを買ってキャンプに挑戦したり、難しいなと思いつながら子供と一緒に理科や算数の宿題を一緒に考えたりするなどして過ごす自分ではとても普通の人間と思っております。

今後も気軽に顔が見えるような関係をみなさまと築きコミュニケーションをとっていただろうと思っております。これからどうぞよろしくお願ひします。

心療内科 新クリニック TEL. 095-848-7867 FAX. 095-848-8000 E-mail : nobata@wind.ocn.ne.jp

《賛助会員様広告欄》



NEC

ともに奏で、ともに創る。私たちの未来。

私たちは世界中の人びとと協奏しながら、
先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

Orchestrating a brighter world

日本の医療を変える 長崎県版医療情報ネットワークシステム

(有) I's サンタ薬局 井石 政之 先生



平成24年
あじさいネット
入会

「あじさいネット」

長崎県薬剤師会で「おくすりネット長崎」(調剤情報共有システム)を構築し県下の薬局へ推進しているところです。このシステムは、各薬局で調剤された全患者の個別情報をデータセンターへ集積し、重複投薬・相互作用・多剤投薬等をチェックし、瞬時(約10秒)に薬局へフィードバックするものです。即ち、患者がいろんな薬局で調剤を受けても服用薬を一元的・継続的に把握でき、機械的にチェックできるメリットがあります。「おくすりネット長崎」に全薬局が参加すると基幹病院のみならず院外処方せん発行を行っているすべての診療所の調剤情報も確認できるようになります。

なお、「おくすりネット長崎」の調剤情報を「あじさいネット」でも閲覧できるようにしました。今までは「あじさいネット」では、基幹病院の情報(処方情報含む)しか確認できませんが、これにより、基幹病院の医師、「あじさいネット」に参加している診療

所の医師・歯科医師も患者のすべての調剤情報を確認することが出来ます。入院前情報・入院時服薬情報・退院後服薬情報を確認出来ますので、在宅時においても非常に有用なものであると考えます。

数年前から五島市(行政)が先行して同じシステムを五島市内全ての薬局(20薬局程度)へ導入しました。抗インフルエンザ薬調剤情報を共有することで、長崎県や全国の流行より時期を遅らせたり、流行人数割合を低下させた実績があります。また、6剤以上投薬されている患者をチェックすることで、多剤服用対策に貢献し医療費削減に効果が表れています。

「おくすりネット長崎」はこれから先、行政と協力することで、特定検診等での異常があるにもかかわらず受診していない方のピックアップやしばらく受診されていない方の状況把握、遠隔地の家族への調剤情報通知による安否確認などと活用の幅はさらに広がっていくものと期待しています。

「あじさいネット」活用法

在宅患者や抗がん薬治療のようないりスク薬投薬中の患者さんに同意をいただいで閲覧することがほとんどです。治療の経緯(入院中含む)はもちろん、検査値やこれからの治療方針等有用な情報がたくさんあります。抗がん薬の副作用に関しては、副作用の種類によって発現時期が違ってきます。最初の1週間は、消化器症状(嘔気・食欲低下・便秘・下痢等)や全身倦怠

感が出てきます。4日目あたりから10日目あたりの1週間は、白血球減少・血小板減少が起これてきます。脱毛は、3週間目あたりから始まることが多いです。そのほかの副作用は、治療回数を重ねることに起こりやすくなるので患者の状況を見ながら注意していきます。治療開始時期がはつきりと把握できることで、注意すべき時期があることを患者へ伝え、適切な指導へと繋げていくことが可能となってきました。

また、高額な薬を服用されている方の処方薬変更を検討している情報や中止予定等が把握できることはすくなく助かっています。この情報をもとに残薬の調整を行うことでロスを防ぐことができ薬局の経営でも有用です。

一人が見ても一つの景色だが、いろんな場所から見るとその物全体が見えてくる

医師は、病態から薬を処方していく。薬局薬剤師は診断結果や検査値がわからない状況で処方せんのみから患者と話をしていきますので、薬から患者を診ていきます。ほかの職種の方々もそれぞれ様々な角度から患者を診ています。このいろんな職種の情報を共有することで患者にとつて素晴らしい医療環境となります。「あじさいネット」は、多職種で情報共有することが可能であり、「あじさいネット」を活用し、適正・適切かつ安心・安全な医療に貢献できるものと考えます。

I's サンタ薬局 TEL. 095-898-5430 FAX. 095-898-5431 E-mail : m-iseki@isnagasaki.com

《賛助会員様広告欄》

ヘルスケアの未来を変えていく。

株式会社LSIメディエンス

臨床検査 / 健康診断サポート / 診断薬・機器 / 創業支援 / 環境リスク評価 / 食の安全サポート / ドーピング検査

〒101-8517 東京都千代田区内神田一丁目13番4号



重工記念長崎病院

〒852-8004 長崎県長崎市丸尾町6番17号

重工記念長崎病院は2017年7月に診療情報提供をスタートしました。

- 基本理念:「1. 私たちは、常に医療の質の向上に努め、安全で安心できる良心的な医療を提供します。」
 「2. 私たちは、何事も患者さんの身になって、思いやりを持った心暖かい医療を提供します。」
 「3. 私たちは、地域の中核病院として、機能・役割を明確にし、誠実で適切な医療を提供します。」



病院長：矢部 嘉浩 先生

患者様への術が必要なる制でも、医師1名体制で、手術が必要な患者様への

当院は2017年よりあじさいネット情報提供病院として参入しました。参入の経緯としては、当初は企業立病院であり、ITインフラの関係でしばらく参入を見送っておりましたが、毎年開催している地域医療意見交換会や紹介元医療機関へのアンケート調査等により、関係医療機関の先生方から今後の連携を深める上で導入してほしいとお声を多くいただき、参入に至りました。

現在、紹介元医療機関からの情報閲覧や当院から退院時の情報提供の際の活用、また当院は昨年11月に在宅療養支援病院の認定を取得しましたので、在宅医療への展開にも有用なツールとして大いに活用しております。また、当院は長らく外科の常勤医が不在でしたが、2019年より常勤医が1名着任し、オープンシステムを利用しながら、当院で手術が必要な患者様に対して、基幹病院で手術を行っております。その際、あじさいネットを活用することで、遠隔でありながら、周術期の状況をタイムリーに確認でき、さらに術後のフォロー・リハビリで当院に転院してくる際に、診療情報提供書を待たなくとも情報共有を行うことにより、スムーズな転院のお受入れが可能となり、常勤医師1名体制でも、手術が必要な患者様への

医療連携・地域連携の拡充においてあじさいネットの活用は必須

周術期のフォローが可能となっております。コロナ禍だからこそ、あじさいネットのようなICTで可能になることが増えていくと共に、当院の医療連携・地域連携の拡充においては、あじさいネットの活用は必須であると考えております。

今後とも会員の皆様、関係者の皆様のご協力・ご指導のほどをよろしくお願い申し上げます。

**あじさいネットは
コロナ禍においても
安心して活用できる**

地域連携・入退院支援センターは、入院前から退院までをチームレスに支援対応する目的で、従来からの地域連携室と入院支援チームを統合し、2019年に設置されました。あじさいネットの窓口業務に関しては、地域連携チームが中心となり、登録業務や、院内でのあじさいネットの取りまとめを行っております。登録業務に関しては、関係各所の皆様のお力を借りながらトラブル等にも適宜対応しており、大きな問題なく運用できております。

当センターとして、院内のあじさいネット利用を活性化するためには、まずは院内の会員を増やすことが必須と考え、個人会員入会や運用講習会参加等呼びかけ、現在個人会員数は50名以上に上り、代行同意、時間外同意、TV会議等、あじさいネットの多種多様なツールを活用させていただいております。また、昨年認定を受けた在宅療養支援病院において訪問診療を行うにあたり、訪問先での患者情報のタブレットでの閲覧や、当院から退院後に在宅スタッフの皆様と情報共有の場として、多職種連携機能でタイムリーに

情報共有を行っており、同じ患者様が当院に再入院する際に大変有用な情報を得ることができております。先般、TV会議システムを利用して、定期的に提携病院間で行っている多職種でのチーム活動の院外カンファレンスを開催しました。カルテ機能等をオンラインで共有する上で、あじさいネットシステムは強固なセキュリティでありますので、安心して活用できる面においては、このコロナ禍の状況で今後さらに機会も増えていくことと思っております。これからも当院におけるあじさいネットの窓口として新しい情報を取り入れながら、当院の個性に応じたあじさいネットの活用を模索していきたく思います。



林田裕平様 山口悦子様 平田理歩様 石野真由美様
渡海大隆先生(外科) 病院長 矢部嘉浩先生 門田耕一郎先生(内科)

地域連携室スタッフより

同意書到着後、迅速な登録、登録お知らせのFAX送信を心がけておりますが、登録に関するご質問・不具合等ございましたら、地域連携チームにご連絡いただきますようお願いいたします。

重工記念長崎病院 あじさいネット担当窓口
FAX.095-801-5520

《賛助会員様広告欄》

私達はグループ一丸となって、長崎力を最大限活用し、企業理念の実現を目指します。

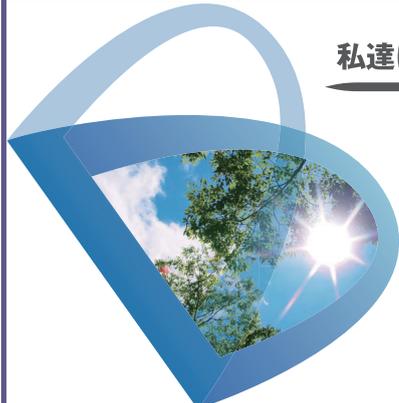
臨床検査向けシステムの開発において、最適で最高のシステムをお客様にご提供いたします



D-solution ディーソルグループ

株式会社ディーソルNSP
代表取締役社長 今村 勇雄

〒850-0057 長崎県長崎市大黒町 11-8 長崎東京生命館7階 Tel: 095-821-4361 Fax: 095-821-4362



あじさいネット運用講習会についてのQ&A



あじさいネット入会には、運用講習会受講が義務付けされておりますが運用講習会受講時の注意点や、多くある質問をまとめてみました。



Q1 運用講習会は、いつ開催されますか？

運用講習会の開催日は公開しておりませんが、長崎市での運用講習会開催は、月1回定例で行われています(第1火曜に開催されることが多いです)。ただ、講師の方々、会員様より選出されたボランティアの方々ですので、御都合により開催日が変更になる場合があります。

それ以外の地区に関しては、要望があった場合に講師や会場等の日程を調整し開催しております。

入会申請書を提出いただいた方には、直近の運用講習会開催日や開催日の変更についてご連絡しております。まずは、入会申請書の提出をお願い致します。



Q2 入会申請書や運用講習会受講には時効があると聞きましたが、いつまでですか？



提出した入会申請書申請日から**6か月以内**に、運用講習会を受講しないと、その入会申請書は無効になります。また、申請書提出前に運用講習会を受講された場合も受講後**6か月以内**に入会申請書を提出されないと、受講は無効になります。どちらも、申請書再提出もしくは再受講が必要になります。

Q3 うちの病院で運用講習会を開催してほしいのですが、出来ますか？

担当者様より、あじさいネット事務局へ問い合わせをお願い致します。講師派遣等の日程調整を行います。また、担当者様へは、受講者一覧の作成や、講習会用資料の準備等をお願いさせていただきます。

あじさいネット事務局 TEL 095-844-1111



《賛助会員様広告欄》

「つなぐ医療」から、
「支える医療」へ。

富士通は、医療の未来をカタチにしていきます。

地域医療ネットワークの整備が進むなか、富士通は、地域と住民を「支える医療」にいち早く着手。災害時の事業継続、ビッグデータによる個別化医療、創薬の加速化をサポートします。

HumanBridge EHRソリューション

製品・サービスについてのお問い合わせは
富士通コンタクトライン (総合窓口) 0120-933-200 (受付時間 9:00~17:30 土・日・祝日・年末年始を除く)
<http://jp.fujitsu.com/solutions/medical/products/humanbridge/>

FUJITSU

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために



あじさいネット説明同意書の送付先一覧

AJISAI NET

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2021年7月現在：情報提供病院 37 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
県央・佐賀・島原	国立病院機構 長崎医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-731-063	0120-731-062
	市立大村市民病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-378-375	0957-52-1800
	国立病院機構 長崎川棚医療センター 地域医療支援センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-82-2970	0956-82-3121
	諫早総合病院 医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-1388-35	0957-22-1380
	貞松病院 地域医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-54-1165	0957-54-1161
	愛野記念病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-36-7072	0957-36-3950
	諫早記念病院 医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-22-2903	0957-22-0370
	日赤長崎原爆諫早病院 医療連携室 (平日 8:30-16:30 土 受付なし)	0957-43-2870	0957-43-2111
	南野病院 地域医療連携室 (平日 9:30-16:30 土 受付なし)	0957-54-8752	0957-47-5200
	宮崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-25-7053	0957-25-4800
国立病院機構 嬉野医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-473-489	0954-43-1213	
長崎県島原病院 地域医療支援センター (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-63-6544	0957-63-1145	
五島・杵岐・対馬	長崎県上五島病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0959-52-8150	0959-52-3000
	長崎県五島中央病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0959-75-0657	0959-72-3181
	長崎県杵岐病院 地域包括健康増進センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0920-47-1136	0920-47-1135
	光武内科循環器科病院 地域連携課 (平日 9:00-16:30 土 受付なし)	0920-48-1655	0920-47-0023
	長崎県対馬病院 地域連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-765-191	0920-54-7172

あじさいネット説明同意書は、必ずこの表に記載のFAX番号あてに送信してください。

同じ病院内でも違う番号(代表番号等)あてにFAXすると、処理に時間がかかる場合があります。





あじさいネット説明同意書の送付先一覧

AJISAI NET

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2021年7月現在：情報提供病院37施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
長 崎 市	光晴会病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-573-632	095-857-3563
	十善会病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-801-2590	095-801-2599
	長崎大学病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-819-7305	095-819-7930
	長崎みなとメディカルセンター 患者総合支援センター (平日 8:45-17:00 土 受付なし)	095-821-1116	095-822-3251
	日赤長崎原爆病院 病診連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-845-262	0120-845-261
	済生会長崎病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-827-7025	095-827-7021
	聖フランシスコ病院 地域連携科 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-845-7600	095-846-2553
	井上病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-849-6622	095-844-1281
	長崎記念病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-871-1510	095-871-1515
	長崎北病院 診療録管理室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-886-8707	095-886-8700
	虹が丘病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30)	095-856-1102	095-856-1112
	上戸町病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-832-5616	095-832-5615
	国立病院機構 長崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	095-808-0176	095-824-2788
	重工記念長崎病院 地域連携・入退院支援センター (平日 8:30-17:00 土 8:30-11:30) ※ 第2・第4土曜のみ受付	095-801-5520	095-801-5517
	長崎北徳洲会病院 医局 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-813-5862	095-813-5861
長崎百合野病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-857-057	095-857-3366	
県 北	佐世保市総合医療センター 地域連携センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0956-24-0474	0956-24-1515
	佐世保中央病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:30 土 8:30-12:00)	0800-7000-070	0120-33-8293
	佐世保共済病院 医療連携室 (平日 8:30-17:30 土 受付なし)	0120-12-2067	0956-22-5136
	長崎労災病院 地域医療連携室 (平日 8:15-17:00 土 受付なし)	0120-666-437	0956-49-2191

あじさいネットの KEY PERSONに聞く



ヘルスケア&クラウドサービス部
部長 石黒 満久 氏

株式会社NTTデータ中国 NTTデータ中国は広島を本社としたNTTデータグループの一員です。公共、金融、法人分野に広くシステム・サービスを提供することで、社会への貢献を果たす事を目指しております。あじさいネットでもご利用いただいております。医療分野におけるセキュアネットワーク(@OnDemand接続サービス)とデータセンター(its-center)は、全国へ向けたサービスとして弊社の得意分野の一つとなっています。

あじさいネットとの関わりは、いつ頃からどのような案件でしたか？

2008年の夏に、大村市にお邪魔して、オンデマンドVPNのお話をさせていただいてからです。当時は、ちょうど大村市で産まれたあじさいネットが、長崎市へ、そして長崎県へ広まろうとしていた「黎明期」にあつたと思います。先生方のエネルギーに共感し、「ぜひお役に立てれば」と感じていました。初期の頃のはあじさいネットとの関わりについては、2013年に情報処理学会が出版した雑誌に掲載された情報処理学会の論文「地域医療連携ネットワークの構築と運用継続性の追求」長崎・あじさいネットを事例とした「社会基盤サービスの構築」(情報処理学会デジタルプラクティス Vol.4 No.3)に書かせていただいています。情報提供病院と閲覧施設という参加形態と補助金に頼らない自立運営により、「運用継続性」を確保し、参加される先生方それぞれが地域の医療連携におけるネットワークの大切さを熱く語る姿に「あじさいの奇跡」と感じたものです。2008年以降、全国でも地域医療連携のネットワーク構築が広がりあじさいネットへの全国各地、各所から視察も絶えなかつたと記憶しています。視察に参加された方が「あじさいネットがある長崎の人は幸せだなあ」と語った言葉が、いまでもあじさいネットを語る言葉として、印象に残っています。

他の地域医療ネットワークと比べてあじさいネットはどのくらい違いますか？

あじさいネットのネットワークやシステム、運用の仕組みは「あじさいネット」モデルと呼ばれます。情報提供病院と情報閲覧施設の位置づけ、D-LinkとHumanBridge

の共存、同意のルールなど、あじさいネットが作り上げた運用の仕組みは、いまだに、全国に誇れるものだと感じています。他の地域でも「あじさいネット」モデルは、よく参考に使われたのではないかと思います。

国が地域医療連携の普及へ向けた施策・予算があり、「補助金活用」利用者無料」というシステム構築が数多くありました。その多くのシステムは、補助金が切れた時点で、運営の危機を迎えているといわれます。あじさいネットの試みが、「社会基盤」として定着していること自体が「あじさいの奇跡」なのかもしれません。

あじさいネットについての感想や今後期待する事はありますか？

私たちNTTデータ中国は、病院情報や画像など直接の医療と関わるシステムは担当していません。特定の病院とのかかわりは少ないのですが、その分、様々な仕組みの検討やネットワークの実証などで、多くの先生方にお世話になってまいりました。

例えば、今ではすっかりあじさいに定着したiPadを利用した「モバイルVPN」などは、長崎市医師会の先生方と在宅医療で役に立つ基盤として、まずは「実証」から始めた「成功モデル」だと思っています。ほかにも「検査データ共有基盤」や「遠隔画像診断ネットワーク」などネットワークや基盤作りとして関わらせていただいています。

あじさいネットを利用している病院との関わり合いは？

今現在は、国が進める「オンライン資格確認」の活用だと思えます。マイナンバーカードを保険証として利用できるようにする国

策は、単なる「資格確認」を超えて、「医療のデジタル化」を進めるチャンスだととらえています。国は、これまで定着できなかったPHR(パーソナル・ヘルス・レコード)をマイナンバーと連携して実現しようと考えていると思います。セキュリティを確保したネットワーク基盤上で、「オンライン資格確認」とあじさいネットをはじめとする「地域医療連携」が、つながることで医療・介護における情報連携を超えて、患者さんのリアルな情報がPHRを通して、医療と連携する日が近づきつつあると感じています。あじさいネットは、良い意味で「大いなる実験場」だと思います。協議会、医師会、病院、クリニック、薬局、在宅とすべての役者がそろい、既成觀念にとらわれずに「チャレンジする」文化が、深く根付いています。(これは、長崎という土地柄によるものかと私は信じています)今後、地域医療の課題解決に挑戦できる新しい試みを、「あじさいネット」から始めてみたいと思っています。

長崎県についてどのように感じますか？

私は、徳之島の出身で、長らく広島に住んでいましたが、あじさいネットとの関わりの中で、長崎は「第三の故郷」だと勝手に思っています。(笑)

長崎へ来られる際に必ず行く場所やお店はありますか？

大村湾も長崎港も眼鏡橋も中華街もグラバー邸も大好きですね。でも、先生方と一緒に飲食する瞬間とその場所が何より好きだと思っています。早くコロナ禍が落ち着いて、長崎にお邪魔できる日を楽しみにしています。

《賛助会員様広告欄》

あじさいネット向け

オンライン資格確認 + オンライン請求

オンライン資格確認導入オプション
「おまかせパック」提供中

ご相談・お問い合わせは 株式会社 NTT データ中国
オンライン資格確認接続サービス推進事務局
メール: onshi@its-center.net

現地設置・接続を含まない「おまかせバックライト」も承ります

施設ごとのネットワーク環境に合わせて



セットアップ済み機器をお届けします

NTT Data



現地での設置・接続もおまかせください

医療関連ビデオ配信

視聴できるコンテンツの紹介

その他の現在視聴できるコンテンツについては「あじさいネットOFFLINE通信 Vol.23.24.26.32.35」に掲載しております。
※上記のOFFLINE通信はホームページからも閲覧可能です。

医療関連ビデオ配信とはあじさいネットで動画閲覧ができるサービスです。医療従事者の知識・技能向上を目的として行われている研修会や講演会をいつでも視聴できるよう配信することで会員の生涯学習に貢献しています。

■ あじさいネット関連 ■ 在宅医療 ■ 周産期・小児

講演会・研修会名

開催日

演者名 肩書 ※発表当時の肩書です。「演題名」

第8回あじさいネット研究会

2019/09/14

伯野春彦氏 厚生労働省医政局研究開発振興課長

「医療情報の利活用、保健医療分野におけるAI開発について(厚生労働省の取組)」

テーマ AI(アイ)するあじさいネット

本村陽一氏 (国研)産業技術総合研究所 人工知能研究センター/人工知能技術コンソーシアム

「サイバーフィジカルシステムの社会実装への取り組み

～Society5.0に向けた人工知能技術と社会実装の動向～

地域医療情報ネットワークとAIについて理解を深められます。

田浦直太先生 長崎大学病院 総合患者支援部/医療情報部

「地域医療情報システム利用による経営面での効果」

三池徹先生 佐賀大学医学部附属病院高度救命救急センター

副センター長/佐賀大学医学部附属病院 病院助教

「AIを活用した被災患者情報の重みづけ」

臼井哲也氏 長崎大学病院 主任臨床検査技師

「地域医療情報システムにおける検査データ標準化の取組み」

松本武浩先生 長崎大学病院医療情報部/あじさいネット理事

「周産期医療支援システム運用の評価/あじさいネットで活用できる様々なデータ」

シンポジウム「医療情報ネットワークのデータ分析とAI」

日本緩和医療学会 第2回九州支部学術大会 市民公開講座

2019/12/14

劇団そいでよかさ 在宅医療に関わる医療・介護のスタッフで作った劇団

寸劇3 「カ・ン・ワ・ケ・ア」

「緩和ケア」をテーマにした寸劇です。

周産期・小児発育支援 情報ネットワークシステム講演会

2021/03/08

山崎健太郎先生 山崎産婦人科医院 院長/長崎県産婦人科医会 常任理事

「産婦人科における すくすくの有用性について」

中山裕介先生 中山小児科クリニック 副院長

「小児科におけるあじさいネットの活用」

周産期と小児の情報ネットワークシステムの活用について学べます。

松本武浩先生 長崎大学病院医療情報部/あじさいネット理事

「地域医療における「あじさいネット」の有効活用と長崎県周産期・小児発育支援システムの価値」

動画を大募集しています！！

- 応募方法
- ① あじさいネットのホームページからビデオ配信の応募書をダウンロードする
 - ② 応募書に必要事項を記入し、演者に応募書へサインをしてもらう
 - ③ 公開してほしい講演や研修会を撮影または録画する
 - ④ 公開してほしい動画をDVDまたはCDに焼く
 - ⑤ 応募書とDVD(またはCD)をあじさいネット拡充プロジェクト室へ送付



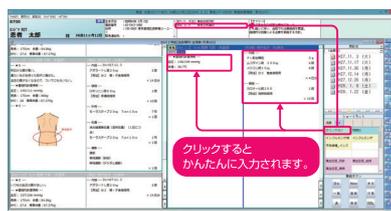
あじさいネットで公開してほしい動画データなどがありましたらあじさいネット拡充プロジェクト室までお送りください。なお、あじさいネットで公開するには演者の応募書が必要になります。応募書はホームページからダウンロードできますので、必要事項をご記入の上、動画データと合わせてお送りください。※編集データの内容・形式等は変更される場合があります。

《賛助会員様広告欄》



医院の情報集約の中心となる医事一体型電子カルテ

- メディコムはレセコンのバイオニア。そのノウハウを搭載した電子カルテ。カルテ入力から、会計・レセプト業務までOK。
- 紙カルテに近い視認性と、直感的に入力できる操作性を実現。主訴・所見・投薬・検査・病名までも一画面から簡単に入力が可能。さらに最新のタッチ入力にも対応。
- カルテに記載した診療情報(記事、処方、注射など)をあじさいネットにアップロードが可能。



※本製品には、医療機器に該当する機能は含まれておりません。
※接続可能な機器については、販売代理店までご連絡ください。



PHC株式会社 メディコム事業部 **medicom**



あじさいネットの機能一覧

あじさいネットは長崎県内の医療機関をつなぐネットワークシステムです。

あじさいネットは病診連携の機能だけでなく、様々な機能を加えながら、「進化」し続けています。



病診連携・病薬連携・病病連携 (カルテ共有)

情報提供病院のカルテ、画像、検査結果などの診療情報を共有することで、過去の病歴や併存症を正確に把握し、より質の高い医療提供に役立てられます。



多職種連携 (在宅医療)

複数の医療機関の様々な職種の方々との間で患者さんの情報を共有できます。在宅医療や専門に特化した診療に役立てられます。



セキュアメール (暗号化メール)

あじさいネット内でのみ送受信できるメールサービスです。高度に暗号化されているので安全に患者さんの診療情報を他院に送ることができます。



検査データ共有サービス

外注検査会社に依頼した検査結果をあじさいネット上で閲覧できます。さらにこの検査結果を他の診療所や病院と共有することが可能です。



AMEC TV会議

あじさいネットに繋がる端末に、カメラや音声機器をセットし、あじさいネットにログインすれば、どこでも手軽にTV会議やカンファランスに参加できます。



AMEC ビデオ配信

医療従事者の知識・技術取得向上の為に開催されている研修会や講演会を録画配信していますので、あじさいネット上でいつでも視聴できます。



糖尿病疾病管理

糖尿病を持つ患者さんの診療情報を複数の医療機関で共有し、糖尿病診療の質向上を目指しています。



周産期医療支援ネットワークシステム「すくすく」

母子の記録・情報を管理し、安全な出産と健全な発育の支援をしています。また、救急搬送時、周産期センター側は、妊婦さんの到着前に詳細な妊婦さんと胎児の経過を把握することが可能です。



地域連携パス【テスト運用中】

診療所と情報提供病院の医師が、患者さんの治療を協力して行うために治療経過を共有する治療計画表・管理表の電子版です。専門外の分野でも安心して診療ができるようシステムサポートしています。

**あじさいネットには
こんなサービスもあります！！**

時間外対応サービス

夜間休日でも新規患者の病診連携・病薬連携・病病連携(カルテ共有)が行えるサービスです。夜間休日は病院の登録窓口が閉まっているため患者登録ができませんでしたが、あじさいネットではそれが可能になりました。



より良い医療のために
あなたも、あじさいネットに参加しませんか。

あじさいネット 入会のご案内 【閲覧施設用】

情報提供病院の入会については手続き・費用とも本ページの記載と異なりますので、あじさいネット事務局にお問い合わせください。

入会申請から利用開始までの流れ

入会申請書を提出する

入会申請書に必要な事項を記入し、あじさいネット事務局へ提出します。（申請書はホームページからダウンロードできます）

施設が新規に入会する時に必要な書類

- 施設入会申請書【情報閲覧施設用】
- 機器設置ヒアリングシート
- 入会する人数分の 個人入会申請書

運用講習会を受講する

あじさいネットの概要や、利用に際し必要な事をご説明する「運用講習会」を受講していただきます。

（講習会の日時や場所は、入会申請受理後にご案内いたします）

受講が終わると、「あじさい会員ID」が発行されます。

機器を設置する

あじさいネットを利用するために必要なVPN機器の設置をするため、専門業者が施設にお伺いいたします。

（設置の日程については入会申請後、専門業者よりご案内いたします。）

初期費用・利用料のお支払い

入会金・初期設定費用・利用料をお支払いいただきます。

※「利用料」は会費およびシステム料・ウィルス対策費用で、毎年10月以降に1年分を請求します。入会時は機器設置の翌月から9月分までを一括でお支払い下さい。

ご利用開始

これであじさいネットが利用可能です。

患者さんから同意書を取り、情報提供病院にFAXすると約15分で（※）診療情報が閲覧できるようになります。皆様の日々の診療にぜひお役立て下さい。

（※ 多人数登録の同意書については設定に15分以上かかる場合があります。）

あじさいネットは、医療関係機関を強固なセキュリティネットワークでつなぎ、様々な情報をやりとりできる全国屈指の医療連携ネットワークシステムです。あじさいネット上では、情報提供病院の診療情報を閲覧するサービスを始めとして、その他にも様々なサービス・機能を提供しております。今後さらなる機能拡張・追加を予定しています。

入会申し込みからご利用開始までの手順は、左記の通りです。たくさんの方の医療関係機関の参加をお待ちしています。

特別な機器は不要です

通常のインターネットができるWindowsパソコン環境があればお申し込みできます（Mac OSでは動作保証なし）。

それ以外に事前に準備するものはありません。（※）

※TV会議を利用するにはパソコンに接続できるマイク・スピーカー・WEBカメラが必要です。

モバイルでも使えます

あじさいネットはiPadでも利用でき、在宅診療等にとても有用なツールとなります。ただしご利用できるのはパソコンであじさいネットに接続できる（VPN機器が設置されている）会員施設限定で、iPadのみでの入会利用はできません。

また、通常の利用料と別にiPad1台につき月額770円が必要です。（※）

※暗号化通信および本体紛失時対応のための証明書ライセンス料になります。

申請書類ダウンロード：あじさいネットホームページ

<http://www.ajisai-net.org/>

「医療関係の皆さま」→「入会・退会申請書」のページからダウンロードしてください。

閲覧施設の皆さまが入会する場合の

入会時の費用

所属団体が入会済なら無料!

入会金
(1施設ごと)

50,000円

初期設定費用
(VPN機器1台)

30,000円

※ 所属団体（医師会、薬剤師会等）が入会されている場合は、**入会金が無料**になります。

※ 施設の種別が「病院」の場合は病床数により金額が変わります。詳しくは事務局へお尋ねください。

入会についてのお問い合わせ先

あじさいネット事務局
(長崎県医師会内)

095-844-1111

閲覧施設の皆さまの 会員区分とご利用料金

	正会員	準会員*	ポータル会員*	システム料 (VPN機器1台)	ウィルス対策ソフト ライセンス料 (パソコン1台毎)
年会費 (1年分一括払い)	36,000円 (月額3,000円)	12,000円 (月額1,000円)	2,400円 (月額200円)	12,000円 (月額1,000円)	3,000円
利用できる機能	あじさいネット 基本機能全て	あじさいネット 基本機能全て	希望する 1機能のみ	(価格は全て税込です)	
総会議決権	○	×	×	※ 5人以上入会する施設は会費が割引になります。 詳しい金額は事務局へお問い合わせ下さい。 ※ 情報提供病院はこの表と金額が異なります。	

* 1施設において、少なくとも1人は正会員となります。「準会員」または「ポータル会員」は、2人目以降の入会者について選択可能となります。

COVID-19とあじさいネットの様々な利用が広がっています！

あじさいネットOFF LINE通信 編集長 松本武浩

COVID-19により、我々の生活は一変し、医療従事者としてもこれまで未経験の診療環境を経験しています。そのような中、全県下で、あじさいネットの活用場面が広がっています。欧米諸国では、感染予防と安全な診療を両立できる「telemedicine」が新たな診療スタイルとして確立しました。日本での普及はまだですが、利用活発化に備え、オンライン診療ソフト「Yadoc」があじさいネット端末や情報提供病院の電子カルテ端末から利用できるように対応し、費用は市価の1/3で利用できるよう契約しました。すでに長崎大学病院、井上病院では運用が始まっている上、本ソフトの患者側から血圧や症

状等を自由に入力できる機能を利用し、これを対面診療時にも利用することで、日常生活での状態把握と臨床研究が進められています。

また、あじさいネットのTV会議は高セキュリティを背景に電子カルテ端末と直結しているため、参加施設の電子カルテ画面を共有元病院と同じ画面精度で共有できます。これまでも長崎大学病院と長崎医療センターの両血液内科間で専門カンファランスを定期開催していますが、同病院間の移植外科と肝臓内科間の移植カンファランス、長崎記念病院との消化器カンファランスも予定されています。すでに在宅医療移行前の退院時共

同指導は様々な病院、診療所間で利用されていますので、今後さらさら利用が活発化されるでしょう。

またコロナ患者増に伴う転院も活発化していますが、その際のカルテ閲覧でも利用されています。救急医療では、離島救急画像支援システムの離島以外での利用が許可され、長崎大学病院、佐世保市総合医療センターの放射線科医が本システムを利用し、iPadにて自宅や外出先の診断支援を予定しています。これは、読影医が常勤している情報提供病院に専用PCとiPadさえ用意すれば利用できますので、該当病院はこれも、ご検討ください。

この広報誌のご感想をぜひ、あじさいネット拡充プロジェクトまでお寄せ下さい。
ajisai-project@nagasaki.med.or.jp



漫画制作：たぐま医院 院長 詫摩和彦先生 (長崎市医師会所属/長崎在宅Dr.ネット副理事長)

あじさいネットからのお知らせ

広報誌に掲載する寄稿を募集します！

本誌「あじさいネットOFF LINE通信」では、寄稿を募集しております。「あじさいネットのこんな便利な使い方もある」「こんな時に大変役に立った」といったエピソードが有りましたらぜひお寄せ下さい。先輩ユーザーの皆様の実験談が、ライターユーザーや入会検討中の方々の参考になります。ご協力いただける方は、あじさいネット拡充プロジェクト室 (ajisai-project@nagasaki.med.or.jp) までご連絡ください。



皆さんの経験談が力になります！

オンライン講演会や研究会をあじさいネットで配信しよう！

昨年からも多くの講演や研究会が、オンラインで開催されるようになりました。医療関係者向けのオンライン講演会や研修会について、演者または講師の許可を得られた録画動画であれば、あじさいネット「医療関連ビデオ配信」にて配信が可能です。配信をご希望の方は、あじさいネット拡充プロジェクト室までご連絡ください。

第9回 あじさいネット研究会が開催されました

6月19日に開催された第9回あじさいネット研究会は盛會裡に終了いたしました。今回は初めてのオンラインのみでの開催でしたが、沢山のご参加をいただきまして誠にありがとうございました。研究会の報告については、次号にて詳しく紹介いたします。また、ビデオ配信にも投稿を予定しておりますので、お楽しみに！

お問い合わせ・入会お申込み
あじさいネット事務局 (長崎県医師会内)
TEL.095-844-1111 FAX.095-844-1110
aj-na@nagasaki.med.or.jp

